

園芸科学科講座 Vol.1 メロン受粉

◎水耕温室のメロンの雌花が咲きました。メロンの人工受粉の様子をお伝えします (4/15)



雌花めいばなが咲きました。

子房のふくらみが特徴です。



受粉する株とは違う株の雄花おぼなをとります。(※1) 他家受粉のため

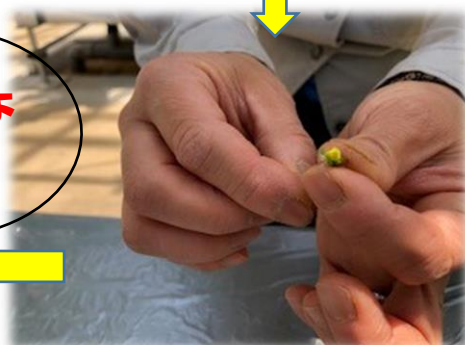


雄花の花弁をすべて取り、雄蕊おしべをむき出しにします。



おしべの花粉をめしべの柱頭につけます

いよいよ受粉!



こんな感じになります



受粉日を記入したラベルを付けます。



最後に、受粉した雌花の先、一節を残して摘心します(※2)

(※1) 他家受粉：雌蕊のある個体とは異なる個体につく雄蕊の花粉を受けて、受精が行われること。多くの植物が他家受粉で、自家受粉に比べて遺伝的多様性が維持できるとされています。

(※2) 雌花の先、一節を残して摘心：瑞穂農芸のメロンは第9節から12節程度までから出る子づるの第1節目に咲く雌花に受粉します。子づる1本に1つしか受粉させませんので、受粉後は子づるの2節目と3節目の間で切除します。